

三重県入札等監視委員会 審議概要（平成30年度 第3回）

開催日及び場所	平成30年11月26日(月)14:00~16:00 JA三重健保会館 3階 大研修室	
出席委員	委員長 木本 凱夫 副委員長 長谷部 拓哉 委員 堤 大三 委員 山田 梨津子 委員 山崎 美幸 委員5名中5名出席	
審議対象期間	平成30年7月1日から平成30年9月30日	
抽出案件	総件数 5件	(備考)
一般競争入札	5件	
指名競争入札	0件	
随意契約	0件	
委員からの意見・質問、それらに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申または勧告の内容	特になし	

入札等監視委員会 平成30年度 第3回定例会 (平成30年11月26日)	
意見・質問	回答
入札・契約事案の審議について	
工事名 ①鈴鹿川沿岸6期地区 農業競争力強化基盤整備事業7ブロック用水路工事 [四日市農林水産事務所]	
<p>・施工箇所が鈴鹿市内であるが、参加資格の地域要件として亀山市の業者を対象としているのはなぜか。</p> <p>・入札参加対象となる業者のランクはどのように設定するのか。</p>	<p>・四日市農林水産事務所は桑名、四日市、鈴鹿の各建設事務所管内を管轄しており、今回は施工箇所が鈴鹿建設事務所管内であり、鈴鹿建設事務所の地域要件を参考としている。その鈴鹿建設事務所管内に鈴鹿市と亀山市があるので亀山市も対象としている。</p> <p>・予定価格の金額や工事の内容によって決めている。</p>
工事名 ②城南第一地区海岸 海岸高潮対策工事(その1) [桑名建設事務所] ③城南第一地区海岸 海岸高潮対策工事(その2) [桑名建設事務所]	
<p>・入札審査会はどのようなメンバーで構成されるのか。</p> <p>・過年度の同種工事の入札状況について、入札参加者数は、今回の案件同様に概ね4者か5者くらいなのか。</p> <p>・入札参加者数が今以上に増えない理由はどのようなことが要因と考えるか。</p>	<p>・今回の案件は事務所内決裁の案件なので、建設事務所の課長以上の職員で構成している。</p> <p>・概ね4者か5者程度である。</p> <p>・総合評価で行うため、過去に同様の工事を施工している業者が地域事情をより把握していると考えられる。また、今回の工事は海岸工事であり、海岸の前の海は海苔の産地であるので、施工方法についても水質汚濁等に注意を要するため、それらについてのノウハウや施工経験を積んできている業者が参加していると考えられる。</p>
<p>・総合評価の技術提案について、どのようなところを特に評価したのか。</p>	<p>・鋼矢板工の品質管理及び施工管理、工事関係者及び大型車輛運行における安全管理と他工事との調整、周辺環境への配慮及び周辺住民への影響にかかる技術提案について評価した。</p>
工事名 ④北勢沿岸流域下水道(北部処理区) 北部浄化センター水処理設備他電気設備更新工事 [北勢流域下水道事務所]	
<p>・当該案件は1者入札であるが、参加業者は施工対象である施設の整備に関わりのある業者か。</p> <p>・総合評価の1者入札を事後審査する際に、提案に対する点数が何点以下なら施工するのが厳しいというような基準はあるか。</p> <p>・品質確保についてはどのように判断するか。</p>	<p>・施工対象施設の監視制御の設備を設置した業者である。</p> <p>・そのような基準はない。</p> <p>・業者のランクであるとか、施工実績、技術者の施工実績等、総合的に判断し、施工が可能(品質確保ができる)であるという判断になる。</p>

入札等監視委員会 平成30年度 第3回定例会（平成30年11月26日）	
意見・質問	回答
工事名 ⑤新屋敷取水所構内配管布設替工事〔中勢水道事務所〕	
<p>・複数者が入札に参加する中で、同額による入札というのはよくあることか。</p> <p>・総合評価項目の本店等所在地の評価基準に、旧松阪市内とあるが、どういう趣旨か。</p>	<p>・当該案件は予定価格の事前公表による入札であり、最低制限価格の算出にかかる計算方法が公表されているので、複数者による同額入札は起こりうることである。</p> <p>・当該案件は施工箇所が旧松阪市地内であるため、施工地に近い業者を地域精通度が高いものとして評価する趣旨である。</p>
その他	
<p>・次回、平成30年度第4回入札等監視委員会の開催日は、平成31年2月18日（月）の予定とする。</p>	